

## 05. 応用例：リスニング教材、解答時間の記録、ディクテーション

---

Post Office

Picture Description Task

<http://learnenglishteens.britishcouncil.org/exams/speaking-exams/describe-photo-or-picture>

Map Task Corpus

<http://groups.inf.ed.ac.uk/maptask/>

### 05.1 指示を読んで、解答を記入

絵を見て、

答えをメッセージボックスに記入

- ・ スクリプト： [postoffice01.hsp](#)
- ・ 画像ファイル： po.png
  - ・ 同じフォルダー内に
- ・ 実行ファイル名の指定（オプション）

```
#packopt name "postoffice01"
```

### 05.2 質問を音声で聞く：リスニング

絵を見て、

質問を音声で聞き、

答えをメッセージボックスに記入

- ・ スクリプト： [postoffice-sound-answer.hsp](#)
  - ・ 先ほどと同じフォルダーに
- ・ 音声ファイル： po.mp3
  - ・ これも同じフォルダーに

### 05.3 解答時間の記録

絵を見て、

質問を音声で聞き、

答えをメッセージボックスに記入

## : 反応時間の測定

- 1.gettime() で開始時間を取得し、変数に記録しておく (例: 5 時 1 3 分)
- 2.gettime() で終了時間を取得し、変数に記録しておく (例: 5 時 3 4 分)
3. 引き算をして、かかった時間を出す。

引数	情報
0	年
1	月
2	曜日
3	日
4	時
5	分
6	秒
7	ミリ秒

- ・ 例: 今何時
- ・ スクリプト: [postoffice-sound-answer-time.hsp](#)
  - ・ 先ほどと同じフォルダーに

## 05.4 その他の参考例

### 部分ディクテーション

#### Dictation

- ・ dictation.zip をダウンロードして解凍
- ・ スクリプト: dict4.hsp
- ・ テキストファイル: data.txt
- ・ 音声ファイル: oto.mp3

=> TextForHSP06